シルバー竹原

第 48 号

発　行　所
(公社)竹原市シルバー人材センター
竹原市中央四丁目７番７１号
TEL(０８４６)２２－３３３１
FAX(０８４６)２３－０１４５

本年もよろしくお願いいたします

理事長　柏本　浩明

理事　居藏　節子
新崎　二郎
稲葉　忠彦
鼻山　芳子
辻　勝實
黒鳥　政和
山元　泰雄
枝松　善信
森野　茂
藤本　秀一

監事　神浪　健次
種村　文朗

事務局職員一同

理事長
柏本浩明

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方には、清々しい新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年から季節性インフルエンザの流行が続いていますが、インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約一千万人、約十人に一人が感染しています。特に高齢者や幼児、持病のある方などは重症化しやすいと言われていますので、引き続き当センターとしては、手洗いやマスクの着用などの感染予防対策を徹底しながら、事業を推進してまいります。

わが国は人口減少・少子高齢化が急速に進展し人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。

当センターにおいては、引き続き会員の拡大、とりわけ女性会員の拡大や企業退職者層への働きかけなどの取組を進め、八十歳を超えても活躍できる就業機会の創出を図ってまいります。

また、全ての会員とともに「シルバー事業は重要な役割を担っている」という認識を持ち、竹原市をはじめ関係機関のご支援とご協力をいただきながら、より一層市民から愛され信頼されるセンターづくりに努めてまいります。

本年も、皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

竹原市長
今榮敏彦

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和５年は、市制施行六五周年を迎え、十一月に開催した記念式典では、これまで市政の発展に寄与された方々を顕彰するとともに、改めて先人への感謝とまちづくりへの決意を新たにしたところです。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の影響が収まりつつある一方で、世界情勢は混沌とし、燃料価格の高騰や物流コスト・原材料価格が上昇するなど、市内経済にも大きな影響をもたらしていることから、市民や事業者に対して数次にわたる支援を講じて影響の緩和に取組んで参りました。

本年は、第６次総合計画後期基本計画のスタートの年にあたります。デジタルの力も活用し、目指す将来都市像である「元気と笑顔が織り成す暮らし誇らし、竹原市。」の実現に向け尽力してまいりますので、本年もより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和６年が皆様にとりまして輝かしい年となることを祈念申し上げます。

竹原市議会議長
大川弘雄

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は竹原市議会に対し、暖かいご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行したことにより、徐々にコロナ禍前の日常を取り戻してきております。ここ数年中止となっていた様々な行事も執り行われ、皆様の社会参加活動も増えてきているのではないかと拝察いたします。

このように目まぐるしく変化する社会情勢の中で、豊かな知識や能力を持つ高齢者の方々の活力は、地域社会において益々重要になっております。市議会といたしましても、シルバー人材センターの運営を引き続き支援して参りますとともに、皆様の一層のご活躍を期待申し上げる次第であります。

結びに、竹原市シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様方のご健勝・ご多幸を心より祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます

お正月に届く年賀状を楽しみにしている方も多いと思います。シルバー会員の平岡さんは、毎年絵手紙の年賀状を出されています。その絵手紙の年賀状の一部をご紹介します。

平岡昌弘さん

◈竹原市長･市議会議長への要請行動

令和５年１１月２１日及び２４日に竹原市役所を訪れ、竹原市長及び竹原市議会議長に対して、令和６年度のシルバー人材センター事業の推進に必要な補助金の確保及び公共からの事業発注の確保等の要請行動を実施しました。

令和五年度　定時総会

令和五年度定時総会は、四年ぶりに入場制限を設けず、五月二十六日にグリーンスカイホテル竹原において、多くの会員の参加のもと開催いたしました。

議案については、令和四年度収支決算・監査報告等の審議並びに令和四年度事業報告、令和五年度事業計画等の報告を行い、全て承認されました。

総会終了後には、本市出身の落語家六代目柳亭左楽師匠の独演会を開催し、盛況のうちに終了しました。

なお、センターの発展に寄与いただいた入会三十年と二十年を迎えられました会員の方々を永年在籍会員として表彰させていただきました。

☆永年会員表彰者（敬称略）

30 年在籍者

塩本　洋子（大　乗）
野藤　真弓（大　乗）

20 年在籍者

岡本　　薫（北　部）
曽根　三晃（忠　海）
有田　博行（竹原東）
稲葉　忠彦（竹原西）
堀信　順子（竹原西）
松浦　弥生（竹原東）

永年会員表彰者（30 年・20 年在籍）

おめでとうございます
益々のご活躍を

令 和 4 年 度 事 業 実 績

職群別事業実績　（単位：件・人・円）

区　分	仕事の内容	件　数	延日人員	契約金額
技術群	各種設備の点検	11	200	484,000
技能群	大工仕事・左官仕事・塗装工事	5	10	41,084
	植木剪定・襖障子張替・内装工事	745	3,163	22,701,629
事務群	宛名書き・筆耕	22	32	115,157
	調査事務	9	91	536,800
管理群	宿日直・施設管理	94	2,604	19,443,330
折衝外交群	配達・検針	51	1,860	8,401,560
一般作業群	屋外清掃作業・除草作業	1,001	7,354	30,554,423
	土木作業・荷造運搬作業・農作業	101	323	2,513,761
	屋外雑役作業・屋内清掃作業	112	2,120	16,311,142
	調理作業・屋内雑役作業	33	429	1,832,698
サービス群	家事援助サービス	54	300	1,878,697
	福祉サービス	216	5,320	15,257,249
合　計	※就業率(就業者÷会員)　＝69.2%	2,454	23,806	120,071,530
派　遣	運転業務等	20	6,936	20,197,550

公共・民間・家庭等の事業実績　（単位：件・人・千円・%）

区　分	件　数	延日人員	契約金額と公共・民間との比率			
			令和４年度		令和３年度	
公　共	422	9,507	48,105	40.1	44,170	36.2
民間事業所	525	9,956	44,895	37.4	47,668	39.1
一般家庭	1,499	4,255	26,696	22.2	29,327	24.1
独　自	8	88	375	0.3	746	0.6
合　計	2,454 件	23,806 人	120,071 千円	100 %	121,911 千円	100 %

会員の年齢構成　（令和5年3月31日現在）（単位：人）

60歳未満		60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		合　計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
0	0	10	6	30	20	70	37	65	24	38	38	213	125	338

〇平均年齢　男性＝74.9歳　女性＝75.6歳　計＝75.2歳

地域班別会員数　（令和5年3月31日現在）（単位：人）

地域	忠　海	大　乗	竹原東	竹原西	中　通	北　部	吉　名	合　計
男	20	24	46	49	22	29	23	213
女	13	13	27	30	10	16	16	125
計	33 人	37 人	73 人	79 人	32 人	45 人	39 人	338 人

（小梨地区の方は、竹原東班に属しています。）

普及啓発促進月間の活動

『シルバーの日』 令和5年 10 月21 日 奉仕活動

10月の第3土曜日を全国統一の『シルバーの日』として、会員68名の参加により市内公共施設のせん定・草刈・清掃等のボランティア活動を実施しました。

講習会・研修会の開催

シルバー会員を対象に令和5年9月11日～12日にせん定講習会を、令和5年11月18日に刈払機安全研修会を開催しました。講義と実技を通して、技術の向上や安全就業などについて学びました。

○せん定講習会

○刈払機安全研修会

シルバー人材センターの会員を募集しています

シルバー人材センターは、地域での就業やボランティア活動を通して、高年齢者の社会参加・社会貢献を行うことを目的にしています。会員の健康の維持にも役立っています。

みなさんも会員になって一緒に働きませんか？

竹原市にお住まいのおおむね 60 歳以上の健康で働く意欲のある方であれば、誰でも入会できます。随時、新規会員を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

―入会説明会―

毎月15日　午前 10 時からシルバー人材センター会議室で行っております。

（15日が土日の場合　直前の金曜日に行います。）

お 仕 事 募 集 中 ！

高齢者向きの臨時・短期、または軽易なお仕事の依頼をお待ちしています。

『例えば、

〇植木の剪定、草刈り、草取りなど　〇施設管理、清掃など　〇福祉・家事援助など』

まずはお電話でお気軽におたずねください。

【問合せ　電話(0846)22-3331　FAX(0846)23-0145】

竹 工 芸 技 能 講 習

高齢者の就業を支援するための竹工芸教室を開催しました。

初級 12 名、経験者 10 名の受講生は、竹原市竹工芸振興協会の指導により、令和 5 年 9 月 25 日から 10 日間の日程で課題作品作りに取り組みました。

事務局だより

令和五年分の確定申告

確定申告に必要な令和五年分（令和五年一月～令和五年十二月）の「配分金支払証明書」は、令和六年一月に郵送しますので、誤りのないよう申告してください。

配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区分されます。雑所得は、原則として雑所得の総収入額から必要経費を控除できます。

また、公的年金等を受給している会員は、別に公的年金等控除が受けられます。

なお、個人年金等その他の雑所得がある方は、計算が異なりますので注意してください。

【問合せ先】
竹原税務署☎二二―〇四八五
（自動音声でご案内します。）

令和６年　配分金支払日

１月１７日(水)	７月１７日(水)
２月１５日(木)	８月１５日(木)
３月１５日(金)	９月１８日(水)
４月１５日(月)	１０月１６日(水)
５月１６日(木)	１１月１５日(金)
６月１７日(月)	１２月１６日(月)

刈払機による小石の飛散防止について

草刈り作業中の小石の飛散による車の窓ガラス等の破損事故が起きています。

作業前には、危険個所がないか、周りに車や住宅の窓など破損しやすいものが無いかなどを確認し、安全対策を施したうえで作業を始めましょう。

やむを得ず事故等が発生した場合は、必ずセンターに一報を入れ、職員の指示を受けるようにしてください。

就業報告書は早めの提出を

就業報告書は、発注者への請求や配分金の計算基礎となる重要な書類です。作業が終わりましたら、発注者の確認印や誤記や記入漏れの無いよう確認し、早めに提出してください。

月末まで就業される場合は、翌月の二日までに必ず提出してください。

無届就業をしないようにしましょう

就業先の発注者宅で、仕事の追加、変更又は新規の発注の依頼が会員さんにあった時は、必ず当センターに連絡して指示を受けるようにしてください。

センターに連絡のない無届の就業により、発注者とトラブルや事故等が発生しても、センターは一切無関係となり、会員さんの自己責任として解決することになります（シルバー保険の対象外となります）。

事務局職員

局長　桶本　哲也
係長　鳴川　みどり
係長　伊藤　菊
専門員　平野　究
主任　矢野　美穂

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた会員数が、コロナ禍前の状況にまで回復していません。当センターには様々な仕事の依頼をいただいていますが、会員が少ないとご依頼いただいた仕事をお断りすることになりかねません。

随時会員を募集していますので、会員の皆様も知人・友人等お誘いいただければ幸いです。　㋔